

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第6類危険物)・正誤(6)]

---

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第6類の危険物は有機物とは反応しない。【 】
- (2) ハロゲン間化合物の消火には水を含んだ土砂が適している。【 】
- (3) 過塩素酸は希硫酸と接触すると発火または爆発の危険性がある。【 】
- (4) 過塩素酸はガス抜き口を設けた金属製容器に貯蔵する。【 】
- (5) 過酸化水素は鉄粉や銅粉と接触しないようにする。【 】
- (6) 過酸化水素は加熱すると水素を発生するので、火気に注意する。【 】
- (7) 硝酸は光により分解し、二酸化窒素を生じる。【 】
- (8) 硝酸の蒸気は、空気と爆発性の混合物をつくることがある。【 】
- (9) 硝酸は塩酸と接触すると発火または爆発の危険性がある。【 】
- (10) 硝酸は毒性が強いので、蒸気を吸わないようにする。【 】
- (11) 三フッ化臭素は水と接触すると、フッ化水素を生じる。【 】
- (12) 三フッ化臭素の比重は2.8である。【 】
- (13) 五フッ化ヨウ素は皮膚に触れると薬傷を起こす。【 】
- (14) 五フッ化ヨウ素は不安定で爆発しやすい。【 】
- (15) 三フッ化臭素はヘキサン等の炭化水素で希釈して貯蔵する。【 】

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第6類危険物)・正誤(6)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第6類の危険物は有機物とは反応しない。 【×】  
第6類の危険物は酸化力が強く、有機物を酸化させる。
- (2) ハロゲン間化合物の消火には水を含んだ土砂が適している。 【×】  
ハロゲン間化合物は水と反応するので適していない。
- (3) 過塩素酸は希硫酸と接触すると発火または爆発の危険性がある。 【×】  
発火または爆発の危険性はない。
- (4) 過塩素酸はガス抜き口を設けた金属製容器に貯蔵する。 【×】  
密栓して貯蔵。金属と反応するのでポリエチレンやガラス製容器を用いる。
- (5) 過酸化水素は鉄粉や銅粉と接触しないようにする。 【○】  
鉄粉や銅粉と接触しないようにする。
- (6) 過酸化水素は加熱すると水素を発生するので、火気に注意する。 【×】  
加熱すると酸素を発生する。
- (7) 硝酸は光により分解し、二酸化窒素を生じる。 【○】  
二酸化窒素を生じる。
- (8) 硝酸の蒸気は、空気と爆発性の混合物をつくることがある。 【×】  
不燃性である。
- (9) 硝酸は塩酸と接触すると発火または爆発の危険性がある。 【×】  
塩酸と接触しても、発火や爆発の危険性はない。
- (10) 硝酸は毒性が強いので、蒸気を吸わないようにする。 【○】  
蒸気は有毒で腐食性が強い。
- (11) 三フッ化臭素は水と接触すると、フッ化水素を生じる。 【○】  
水と接触すると、フッ化水素を生じる。
- (12) 三フッ化臭素の比重は2.8である。 【○】  
比重は2.8である。
- (13) 五フッ化ヨウ素は皮膚に触れると薬傷を起こす。 【○】  
皮膚に触れると薬傷を起こす。
- (14) 五フッ化ヨウ素は不安定で爆発しやすい。 【×】  
不安定であるが、爆発はしない。
- (15) 三フッ化臭素はヘキサン等の炭化水素で希釈して貯蔵する。 【×】  
ヘキサンなどの可燃物を混合してはならない。